一部ずつおとりください。

大須賀中学校区 子ども育成支援協議会

若つつじ学園 だより

平成30年9月発行

7号

～地域と共に、夢のある学園づくりをめざして～

みんなで 育てよう！大須賀っ子

若つつじ学園の基本活動とは？

大須賀「全地域（住民）」「家庭（保護者）」「園・学校（職員）」の3者が共に連携を図り「地域の子どもたちを見守り育てる」活動を基本とします。

今年度事業のかずかず

◆若つつじ学園総会 5月

写真は全て総会時の様子です。

大須賀全地区の区長さん他役員さんの出席のもと、本年度の活動や予算の説明・地区の懇談会説明及び講演会が実施されました。

横校生が受付の手伝いをしてくれました。

若つつじ学園

4園 2小学校
1中学校 1高校
3学童保育所

◆各地区ごとの懇談会 7月

（23会場　34地区が実施）

各地区とも、工夫を凝らして話合いをしました。

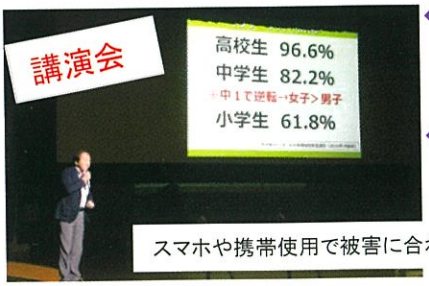
◆環境美化活動 7月

中学生と地区役員さんが計画し地区の美化に貢献しました。

◆街頭キャンペーン 7月と11月

（イオンタウン大須賀BIG店舗前）

地域のいろんな組織の方が一体となって非行防止に取り組む活動



スマホや携帯使用で被害に合わない為に・・・

◆地区の懇談会報告会 10月

代表3地区実施報告と各園・学校近況報告及び講演会

◆若つつじ学園だより発行 年2回

地域・学校・家庭を結ぶ情報公開だよりとして回覧板にて各家庭に配布

協議会　役員

・学識経験者・ 校長 ・区長会長 ・園長（代表） ・大須賀支所長

協議会　委員

・地区センター長 ・園長 ・主任児童委員 ・社会教育委員 ・PTA代表 ・学童保育 ・児童館 ・社会福祉協議会 ・シニアクラブ ・交番 ・体育協会 ・文化協会 ・地域福祉委員 ・図書館 ・中央公民館 ・子ども会の各代表者

地区独自の取組み紹介

地区内に のぼり旗の設置

沖之須区長さんのお話し

のぼり旗を作製した目的は？

言葉・文章での啓発よりも、目で確認できるのぼり旗が効果的だと考えました。
又、防犯上からも抑止の効果が期待できる。

おはよう！　ありがとう！にした訳は？

あいさつと感謝の言葉の代表として。
又、小さい子どもでも読めるよう
短い標語とひらがなで表現しました。

地区内に 避難地誘導看板を設置

大渕・浜区

いつどこで発生するかわからない自然災害の恐怖

津波！　がけ崩れ！　強風・大雨！

こんな時・・

少しでも早いひなん行動が重要です
こんなゆうどう看板があれば
まよわず、ひなんができるね。

子どもも**大人**も**地区外**の人々も！

園・学校への お手伝い！(サポーター) 募集！してます。

★29年度は、のべ13,213名が支援してくれました。

どんなお手伝いが必要ですか？

園や学校の環境や整備のお手伝い・・図書室の整理・整頓、花壇の整備、校舎の修繕

学習や部活動のお手伝い・・読み聞かせ、放課後の学習支援、部活動の指導補助、農作体験

登下校時の安全のお手伝い・・通学路見守り、道路横断補助

問合せ・・直接園・学校か若つつじ学園コーディネーターまで

佐々木コーディネーター　090-7916-6831
勝　田コーディネーター　090-3251-5400
坂　田コーディネーター　090-4182-7139

一部ずつおとりください。

若つつじ学園 だより

平成31年3月発行

8号

～地域と共に、夢のある学園づくりをめざして～

若つつじ学園は現在、2保育園、2幼稚園、2小学校、1中学校、1高校、3学童保育で構成しています。

よこすか(保)、おおぶち(保)、横須賀(幼)、大渕(幼)、横須賀(小)、大渕(小)、大須賀(中)、横須賀(高)

玄関を見て 園・学校名を答えられますか？

ヒントは左上の園・校舎全景写真

答えは、見開きページに

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

放課後子ども教室について

全ての子どもを対象に、地域の方々の参画を得て、学習や様々な体験・交流活動、スポーツ・文化活動の機会を提供しています。

30年度 実施教室の紹介（教室数 10教室）

将棋教室　12回（横須賀小）

フーバ教室　2回（大渕小）

カヌー教室　2回（横須賀、大渕小）

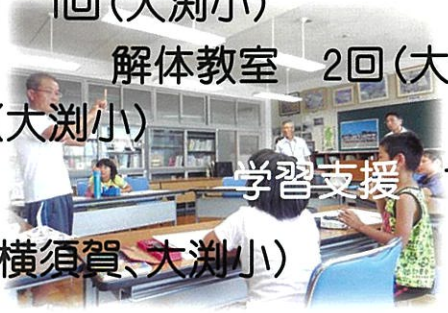
Gゴルフ教室　2回（大渕小）

茶道教室　2回（横須賀小）

そば打ち体験教室　1回（大渕小）

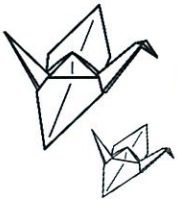
解体教室　2回（大渕小）

折り紙教室　1回（大渕小）



学習支援　15回（大渕小）

移動児童館　8回（横須賀、大渕小）



学校での授業では体験できない、活動内容を地域の人たちが積極的に子どもの背丈に合わせて楽しく指導してくれています。

上記教室以外にも

園・学校へのお手伝いさん（サポーター）募集！

★29年度は、のべ13,213名が支援してくれました。

どんなお手伝いが必要ですか？

してます。

園や学校の環境や整備のお手伝い・・図書室の整理・整頓、花壇の整備、校舎の修繕

学習や部活動のお手伝い・・読み聞かせ、放課後の学習支援、部活動の指導補助、農作体験

登下校時の安全のお手伝い・・通学路見守り、道路横断補助

問合せ・・直接園・学校か若つつじ学園コーディネーターまで

佐々木コーディネーター　090-7916-6831
勝　田コーディネーター　090-3251-5400
坂　田コーディネーター　090-4182-7139

30年度 各地区懇談会の様子を紹介します。

「明るく 住みよく、心豊かなひとづくり・まちづくり」を目指して、学校・家庭・地域の連携のもと各地区における 子どもたちの健全な育成を図る話し合いの場として開催されました。

◆ 23会場 34地区 で901人が参加してくれました。
◆ 赤字が各地区の話し合いのテーマです。
＊1いかのおすし
いか=ついていかない　の=のらない　お=おおきなこえをだす
す=すぐにげる　し=しらせる

新井　34名出席

子どもたちの未来を守ろう
交通KYT（危険予知トレ）
小・中・高のグループにわかれ
あなたが自転車に乗っていた時
にどんな危険が考えれるか…？
活発な意見交換ができました。

沖之須　61名出席

インターネット環境について
家族でルール（時間等）きめる（小学生
一度ひどい事をされた事が有るので
気を付けている
LINEをやっていないので子どもの
現状が心配

西新町　28名出席

健全な少年少女の防犯
西新町地区内の交通危険マップの作成を検討
朝晩の通勤、登下校時にお互いに挨拶し、顔を知りあう
＊1"いかのおすし""ひまわり"を常に頭に入れておく
帰宅時は人通りの少ない場所はとおらない

川原町　67名出席　①地域の交通安全②全市一斉美化活動について

中学生リーダーがグループ分けを担当し、それぞれ
のグループに役員さんと保護者も加わり話し合った
学校の授業でも保護者を交えてテーマを決めて
話し合う場面があれはお互い近づくと思います。

東西中本町　19名出席

お祭りに関することをもっと深く知ろう！
中心部の祭り地区なので、より深く
知識を得るため、毎年のテーマとしている
面の制作や「ねり」の各部のあれこれや
「だし人形」のいわれなどを勉強した

軍全町　52名出席

軍神社から軍全坊町の歴史が見える
名士の方に軍神社の歴史といわれを説明して
いただき、今後子どもから大人まで新たに
歴史を大事に町の繁栄に努力する方向へ
有意義な会合となりました。

沢上町　44名出席

交通安全"被害者にならない為には
自転車の安全運転マニュアルのDVDを鑑賞したのち
グループに分かれミーティングし子ども代表者が発表
代表者の発表を聞いて、注意事項等は理解した。
ルールは守らなければ意味がない事を伝えた。

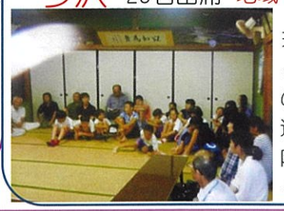
西大谷　33名出席

みんなで広めよう　地域の輪
最近災害が多いためいつ何時想定外の危険が
起こるかもしれない為、昔この地域の人々がどんな
防災をしたか？とか後は町名の由来またどんな生活を
してきたか子どもも大人も楽しく伺うことができました。

中新井　33名出席　子どもを守るための地域防犯

小学校、中学校にわかれ身近で危険
を感じたらどんな行動をとるかを
具体的に意見をだしあった。
逃げたり、くらい道は避けるなど
の行動が必要だ

今沢　29名出席　地域で出来る子どもを守る安全対策



現在子ども110番の家が1軒のみ、
今後地区役員も協力し犯罪の抑止力
の取り組みなるよう軒数をふやす。
通学路の安全対策は今沢区だけでは
限界なため多地区との協力
子どもを守る対策が必要。

（答え）①よこすか（保）②おおぶち（保）③大渕（幼）④横須賀（小）⑤横須賀（高）⑥横須賀（幼）⑦大須賀（中）⑧大渕（小）

東新町　28名出席　手紙でのメッセージ

（子どもから大人へ）
タバコをいいかげんやめてください くさいです
あいさつをしたら、やり返してくれてありがとう。
（大人から子どもへ）
朝の登校きちんと並んで歩いていて
偉いと思います
身長が伸びるようたくさんご飯食べよう！

西大渕　58名出席　防犯 自分でできること 地域でできること

子どもたちが「自分で出来ること」を
人前で発表することで防犯に対する
知識が深まった。
また地域の人たちも、子どもの
顔をしってもらうことができ
より防犯意識が高まりました。

本谷横砂小谷田清ヶ谷石津　38名出席

夏休みにむけての交通安全と防犯対策
大須賀交番長さんに交通安全・防犯について
身近なお話をしていただきました。
全体の話し合いの中で山崎地区内の危険な所
や子どもへの接し方の話題が出ました。

岡原　31名出席　祭典をみんなで楽しくおこなうには

大人と子どもを半分ずつに分けグループで討議
参加人数が減少傾向にある、青年・中老の負担が
大きい
その解消のためには、役の分担、巡回ルートや時間
の再考等を工夫してみんなが出場し易い祭りにする

野賀　31名出席

スマホ等情報機器のあつかい
小中学生から多様な意見が出され、PTAも加わり
活発な討論が行われ、子どもが主体的に発表し
大変有意義なものとなりました。
今後は家庭内のルールづくりが寛容であると感じた

川原崎　29名出席　交通安全と防犯について

防犯映像を見ながら❝あなたならどうする？❞
かを子どもたちに二者選択を問いながら
回答映像と解説映像を視聴して把握してもらう
懇談会を実施しました。
低学年は不審者との遭遇時の判断と実行が
難しい。

松尾町　20名出席

災害シュミレーション　（こんな時どうする？）
防災クロスゲームというカードゲームを通して
考えの発表をし、他の人の考えもききました。
防災について関心がなかったけど、いろんな意見
を聞いて、今後の防災時の判断材料になりました

雨垂　59名出席

防犯　子どもをまもろう
具体的な話が出来るよう通学区の登校班にわけて
意見交換しました。
主に下校時は一人でなく皆で帰るようにする
不審者にあったら逃げる、大声を出す等の意見が出た

藤塚　50名出席

しらないひとに　きをつけて
こわいめにあわないためにおぼえよう
いかのおすしのお話をしていただきました。
その後「防災意識を芽生えさせる」
「日常に教材を見つける」
「外遊びに出る時の約束を決める」に
ついて話し合いました。

柏平　25名出席

歴史二話
区画整理地区（洋望台）は『釜ヶ谷古窯跡群』を開発。
今でも跡地の面影を残す石垣もみうけられる
空地を整備して「窯跡の碑」の話題もでました。
歴史ある街に住む我々は伝統を守り続けてゆきたい。

東西田町大工町　24名出席

不審者（車）から子どもを守るには？
不審者情報の共有が大切。学校からの
情報だけでなく、個人も防犯アプリなど
を入れ常の情報を得る事も重要
西田町から東田町を過ぎたら歩行者専用
の道が無いので、より注意しての
歩行が必要。

野中　57名出席　交通安全「自転車のマナー」について

小学生は親の声かけや点検で事故防止する
中・高生はスマホを操作しながら走行しない
横並び走行は危険。　必ず左側通行をする
夜間外出時はライト点灯や反射板を
かつようする

浜　51名出席

浜の歴史
浜区は昔から大渕地区の中心であった。
50年くらい前の浜の様子を聞いて子どもたちは
当時の子どもの遊びなど今とはずいぶん違うと
感じたようだ。
昔の火おこしの様子もおしえてくれました。

今年度の3地区発表者の皆さん